

ウクライナ戦争。毎日情報更新。第65日

攻撃を受けている都市：昨日の夕方、キーウで2つの大きな爆発がありました。1つのミサイルはインフラに命中し、もう1つのミサイルが住居用アパート区画に衝突しました。1人が死亡し、9人が負傷しました。ロシアのミサイルはキーウ州ファスチフにあるインフラ施設を、別のミサイルはフメリニツキー州のインフラ施設を攻撃しました。スーミ州と同様に、ロシア軍はチェルニーヒウ州の国境地帯を砲撃し、そこにある検問所を標的にしました。ウクライナ政府管理地域にあるルハンスク州全都市において水がありません。ルハンスク州行政府長官は、リシチャンシクは修理を進めることが難しいため、軍事行動が終了するまで水がないままであると述べています。ルビージュネ、ポパーズナ、シェヴェロドネツクでも同様の状況で、水がない状況が続いています。シェヴェロドネツクでは、ロシア軍が地元の学校の建物を砲撃しました。ドネツク州ニューヨークでは、制御されていないロシアのミサイルが工場を攻撃し、3人が死亡、3人が負傷しました。木曜日の夜、ミサイルがクラマトルスクの郊外を攻撃しました。ミコライウ州では、ロシアのミサイルが建築材料を生産する企業に向けミサイルを打ちました。

マリウポリ：水曜日から木曜日の夜、ロシア軍は約50回の空爆を行い、マリウポリに多数のリン爆弾を投下しました。砲撃の結果、爆弾は野戦病院のあるアゾフスタリのブロックの一区画を破壊しました。負傷したウクライナ兵士の数は、[瓦礫の下に行き着きました](#)。一方、マリウポリ市議会は、約10万人のマリウポリ住民が不衛生な状況のために致命的な危険にさらされていると報告しています。人々は、すべての避難の試みが阻止されているため、水、食料、薬を適切に入手できない中世のような生活状況です。ウクライナ大統領府は、詳細を公表しませんが、4月29日に、南部の都市マリウポリを守る最後の戦闘機とともに、広大な製鉄所に閉じ込められた民間人を避難させる計画であると述べました。

ヘルソン：ロシアの占領者は「ヘルソン人民共和国」を創設する試みをやめません。しかしながら、ヘルソン州で疑似国民投票を行うための住民や地方自治からの支援はありません。ヘルソン州では、占領当局は地元住民の移動を制限し、人道的貨物を封鎖しました。占領下のノヴァ・カホフカに住む人々は戦争から逃げ出し、人々を助ける医療従事者の不足につながっています。ウクライナ軍参謀総長はロシア軍は不法に人々を拘束し、農民から強奪していると報告しています。

外交政策：

国連：アントニオ・グテーレス国連事務総長がキーウとボロディアンカを訪問しました。ウクライナでの会談後、国連事務総長は、ウクライナ南東部の都市マリウポリで戦闘機と民間人が閉じ込められている製鉄所の避難を可能にするために、激しい議論がまだ続いていると述べました。また、オスナット・ルブラ二国連常駐調整官兼人道調整官が率いる国連代表者らは、マリウポリからの避難の可能性に備えてザポリージャに行きます。

キリル・ペトコフ・ブルガリア首相は同国代表团とともに、ゼレンスキー大統領と会談するためにキーウとイルピンを訪れました。この訪問は、ロシアがブルガリアのガス供給を遮断した後に行われました。それでも、ブルガリア首相はウクライナをさらに支援することを誓います。ロシアは、国連事務総長とブルガリア首相がキーウを訪問していた時、巡航ミサイルでキーウを攻撃しました。欧州委員会副委員長のポレルは、これらの外国の代表团が訪問する都市への攻撃に衝撃を受けたと表明しました。

米国：米国下院は「[2022年のウクライナ民主主義防衛レンドリース法案](#)」を圧倒的に支持しました。法律は、米国がさまざまな手続き上のハードルを取り除くことによって、より迅速にウクライナに武器を届けることを可能

にするだろう、とニューヨーク・タイムズは述べています。木曜日に、米国大統領は、ウクライナに軍事および人道的援助を提供する新しい[330億ドルの支出パッケージ](#)を議会に要請したと発表しました。このパッケージは、200億ドルの軍事援助と85億ドルの経済援助を想定しています。承認された場合、キーウとヨーロップのパートナーに追加の大砲、装甲車両、対空および対空機能を装備するために204億ドルを割り当てます。また、このパッケージは、ウクライナ政府への資金提供、食糧、エネルギー、医療サービスの支援、ロシアの偽情報やプロパガンダへの対抗といった支援が可能となります。そして、秋の収穫期に中小規模の農業ビジネスや天然ガスの購入も支援します。

EU：欧州委員会は、ロシアの侵攻以来約500万人のウクライナ難民がEUに逃れた後、合法的な移住に対するEUのアプローチを強化するための[新しい一連の措置を提案](#)しました。このパッケージの目的は、移民のためのより単純で合法的な経路を提供し、不法移民を減らすだけでなく、特に医療などの分野での労働力不足に対処することでもあります。委員会の提案には、EUに来て、一時的に完全な権利を提供されたウクライナ人に対するパイロット・プロジェクトが含まれています。

NATO：NATOは、長期的にウクライナの軍隊を強化するNATO基準に従って、ソビエト時代の兵器から現代の西側の武器とシステムに移行することにより、ウクライナを支援する[準備ができています](#)。ストルテンベルグ NATO事務総長は「NATOの同盟国は、長期間にわたって支援を提供する準備をしており、古いソビエト時代の装備から、より多くの訓練を必要とするより近代的なNATO標準の兵器およびシステムへ移行するウクライナの支援をしています」と述べました。

ドイツ連邦議会では、ウクライナへの重火器の供給に圧倒的多数が[賛成票を投じました](#)。現在の693人の議員のうち586人が賛成票を投じ、100人が反対、7人が棄権しました。前日、討論は1時間以上続きました。この決定は、政府に「キーウへの重火器と複雑なシステムの提供を強化すること」を[求めています](#)。これにより、たとえば、NATO東欧諸国がすぐにソビエト時代の戦車をウクライナに送り、後にドイツの戦車を代わりに受け取ることができる戦車交換手続きを進めることができます。

OSCE特別監視団 (SMM) は、ウクライナでのミッションの閉鎖を[発表しました](#)。この決定は、ロシアがさらなる監視のためのOSCEの任務の延長に同意しなかった後に行われます。

戦争犯罪捜査：オランダは、国際刑事裁判所 (ICC) に代わって証拠収集を支援するために、ウクライナに軍警察を派遣する準備をしています。3月に、ICCは戦争犯罪捜査を開始しています。フランスからの捜査官がすでに到着しており、現在、オランダのチームは数週間滞在する予定です。一方、イリーナ・ベネディクトヴァ・ウクライナ検事総長は、ウクライナ当局が、ブチャでの大量殺戮に関与したとされる10人のロシア兵に対して刑事告発を行ったと[報告しました](#)。ウクライナがロシア軍に対する戦争犯罪の事件を[公式に提訴したのはこれが初めて](#)です。

人権：ウクライナとロシアの間で[捕虜交換](#)の別のラウンドが行われました。今日、45人がロシアの捕虜から解放され、13人の将校と20人の兵士 (うち5人が負傷しました) が含まれています。イリーナ・ベレシチュク・ウクライナ副首相によると、12人の民間人も帰国しているといっています。

エネルギー安全保障：ラファエル・グロッシIAEA事務局長はウクライナの公式任務に就いています。同事務局長は、ミサイルがユズヌークラインスク市近くの原子力発電所の上を直接飛んだことを[確認しました](#)。また、チヨ

ルノービリ立入禁止区域への[監視訪問中](#)に、チームは放射線レベルが上昇していることを確認しましたが、ロシア軍が高度に汚染された土壌に塹壕を掘った地域では依然として安全範囲内にあります。

シェルは、ロシアの石油購入に対する制限を強化すると[発表しました](#)。同社は、混合燃料を含む、ロシアの素材を含む精製製品を受け入れなくなります。先月、ロシアがウクライナに侵攻した後の数日間にロシア原油の購入をめぐる騒動に直面した後、ロシア原油、石油製品、液化天然ガスなどのすべてのロシア産の炭化水素からの段階的撤退に関する決定をすでに発表しています。

化石燃料の輸出は、ロシアの軍事力増強とウクライナに対する残忍な攻撃を可能にする重要な要素です。[エネルギー・クリーンエア研究センター](#)は、ロシアの石油、ガス、石炭の購入が戦争にどのように貢献しているかを強調するために、ロシアの化石燃料のパイプラインと海上貿易の詳細なデータセットをまとめました。

食料安全保障：一時的に占領された領土からの穀物と食糧供給の鋼化は続いています。ロシアの占領者は、ザポリージャの農業企業から[61トン](#)の小麦を盗みました。調査によると、ロシア軍はカミアンカ・ドニプロフスカ市の農業企業を強盗し、地元の職員を脅迫しました。

制裁：EUは、6番目の制裁パッケージの準備を進めています。ウラジーミル・プーチン・ロシア大統領がポーランドとブルガリアへのガス供給を遮断し始めた後、次の制裁措置には、ロシアの石油に対する段階的な禁輸が含まれる可能性が最も高くなっています。伝えられるところでは、ドイツは次の欧州連合制裁パッケージにロシア最大の銀行であるズベルバンクを含めることを検討する準備ができていると[ブルームバーグ](#)は言います。

最近の世論調査：ロシアの非政府研究機関「レバダ・センター」は、4月21日から27日まで、ロシアとウクライナの戦争に関するロシアの全国調査を実施しました。4月28日に発表された世論調査の結果は、ロシアでの「特別軍事作戦」への注目が低下していることを示しています。ウクライナでのロシア軍の行動に対する支持は依然として高く、[ロシア人の74%がロシア軍の行動を支持しています](#)。ただし、3月に比べると若干減少しています。ほとんどの回答者は、ウクライナの民間人の破壊と死について、EUとNATO諸国（57%）とウクライナ政府（17%）を非難しています。また、回答者の73%は「特別軍事作戦」がロシアの勝利に終わると信じています。

文化：市議会によると、ロシアの占領者はマリウポリの美術館から2,000以上のユニークな展示品を盗んでドネツク市に持ち込みました。その中には、クインジとアイヴァソフスキーのオリジナル作品、古代のアイコン、ユニークな手書きの律法の巻物があります。ザポリージャ州民軍行政府によると、ロシアの占領者は、紀元前4世紀のスキタイの金を収容していたメリトポリ市地方伝承博物館を押収しました。

オピニオン：カンヌ映画祭が近づいている間、ヴェネツィア・ビエンナーレが本格化しています。しかし、ロシアの芸術家の存在についての議論が活発になっています。アートは非政治的なままでいられますか？またはその逆もしかり、芸術は政治宣伝の道具です。映画キュレーター兼文化マネージャーであり、[Docudays UA](#)の元プログラマーであり、オルガ・ビルズル・ウクライナ映画研究所・元所長による、「[政治を超えた芸術またはロシアに関する5つの事実](#)」という意見を読んでください。

読書コーナー：

- [POLITICO](#)：プーチンの次の動きは何ですか？シリアに目を向ける
- [The Economist](#)：ウクライナの首相は、再建計画は今すぐ始めなければならないと言います
- [reporters.media](#)：カム・バック・アライブ財団の人々
- [The New Yorker](#)：ウクライナの戦争はティモシー・スナイダーによる植民地戦争です

統計情報：

- 本格的な戦争が始まって以来、ウクライナ人の25%がウクライナに戻ったと[フォーブス](#)は言います。このレポートは、国連、さまざまな国の政府、および携帯電話会社のVodafoneから提供されたデータに基づいた推定計算を示しています。
- ウクライナ軍参謀本部は、2022年4月29日午前10時現在のロシア軍の推定総損失を発表しました：人員約23,000人、戦車986台、装甲戦闘車両 (APV) 2418台、砲兵システム435台、多連装ロケットシステム (MLRS) 151台、対空戦システム73台、固定翼航空機189台、ヘリコプター155台、軽装甲車1695台、ボートおよび軽装ボート8台、燃料タンカー76台、運用戦術レベルUAV229台、特殊装備31台、移動式短距離弾道ミサイルシステム台。ロシアの損失については[同ページ](#)を参照してください。

UAすべてのアクションが重要であり、あなたの貢献が小さすぎることはありません！UA

- [人道援助のウェブサイト \(help.gov.ua\)](#)
- 精神疾患のある方を雇用し、市内に滞在したキーウ市民にパンを提供する、キーウを拠点とするパン屋さん「[Good BreadforGoodPeople](#)」を支援してください。
- あなたの近くにある[人道センター](#)を支援してください。
- ウクライナの状況に関するこの最新情報を、ソーシャルメディア、地元メディア、またはこの簡単な更新の周りに広めることによって共有してください。
- [Twitter](#)と[Webサイト](#)で毎日アップデートを読んでください。
- PayPal経由の寄付で私たちのプロジェクトをサポートすることができます。[詳細はこちら](#)。

UAウクライナをご支援いただきありがとうございますuaSlava Ukraini!UAウクライナに栄光あれ！UA